

千葉大学医学部附属病院で頭頸部に放射線治療をされた患者の皆様、ご家族の皆様へ

2025年5月19日

放射線科

放射線科では、人工知能を用いた放射線治療の質と効率の改善に関する研究を行っており、以下に示す方の診療情報等を、本文書の公開日以降に利用させていただきます。研究内容の詳細を知りたい方、研究に情報を利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本文書の対象となる方

2010年4月1日～2024年7月31日の間に放射線科で頭頸部領域のがん、胸腹部領域のがん、骨盤部領域のがんに放射線治療をされた方

1. 研究課題名

「人工知能を用いた放射線治療の質と効率の改善に向けた基礎研究」

2. 研究期間

2024年承認日～2027年9月30日

この研究は、千葉大学医学部附属病院観察研究倫理審査委員会の承認を受け、病院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

近年、放射線治療の計画の作成の際にAIを使用することでより早く、より正確に作成できる可能性が出てきました。ただし、AIを使用することで本当に放射線治療がより早く正確に作成できるのかはまだまだ不明な点が多くあります。この研究では、これらの治療を受けた患者さんの過去のデータを使用して放射線治療計画に使用できるAIの開発を行い、AIを使用した放射線治療計画が実際に有効であるのかを明らかにすることを目的とします。

本研究においては、氏名等の個人を識別できる情報を削除し、研究IDに置き換えた情報は千葉大学放射線科で解析後固定されたデータはアイラト株式会社に提供され、AIモデルを構築していきます。氏名等と研究IDとの対応表は外部には提供されません。

4. 研究に用いる情報の種類

症例データ（年齢、性別、治療部位、病歴等）および放射線治療計画データ（CT 画像、MRI 画像、PET 検査画像、放射線治療にかかわる情報等）

5. 研究組織（情報を利用する者の範囲）

研究代表機関名	研究代表者
千葉大学医学部附属病院	宇野 隆
共同研究機関名	研究責任者
アイラト株式会社	木村 祐利

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、千葉大学医学部附属病院放射線科および共同研究機関において厳重に管理します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究に関する相談窓口について

研究に情報を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口までお申し出ください。ただし、申し出があった時点で既に研究結果が論文などで公表されていた場合はこの限りではありません。情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はありません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等は、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口

〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻 1 - 8 - 1

千葉大学医学部附属病院（病院長：大鳥 精司）

放射線科 助教 齋藤 真

0 4 3 (2 2 2) 7 1 7 1 内線 72729